

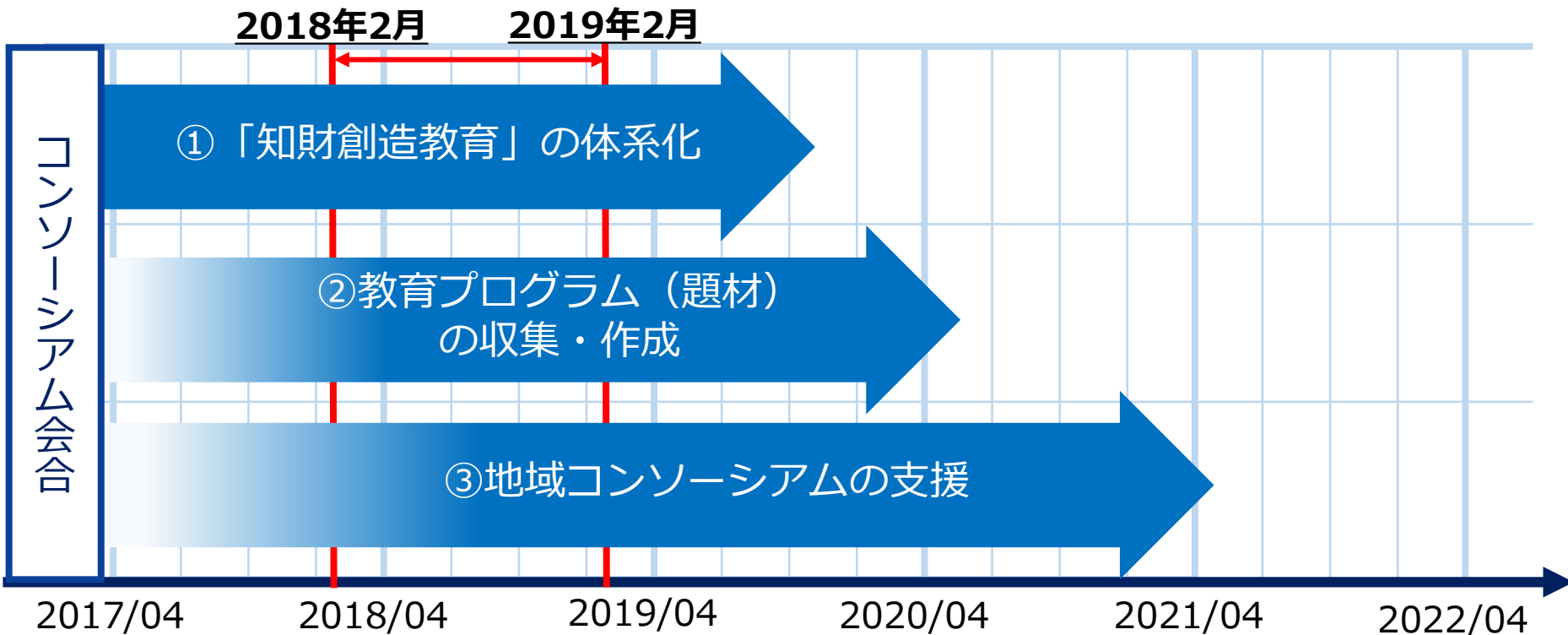


# 地域コンソーシアムに関する 取組について

(知財創造教育推進コンソーシアム推進委員会 (第3回) 説明資料)

2019年2月20日

内閣府 知的財産戦略推進事務局



取組状況

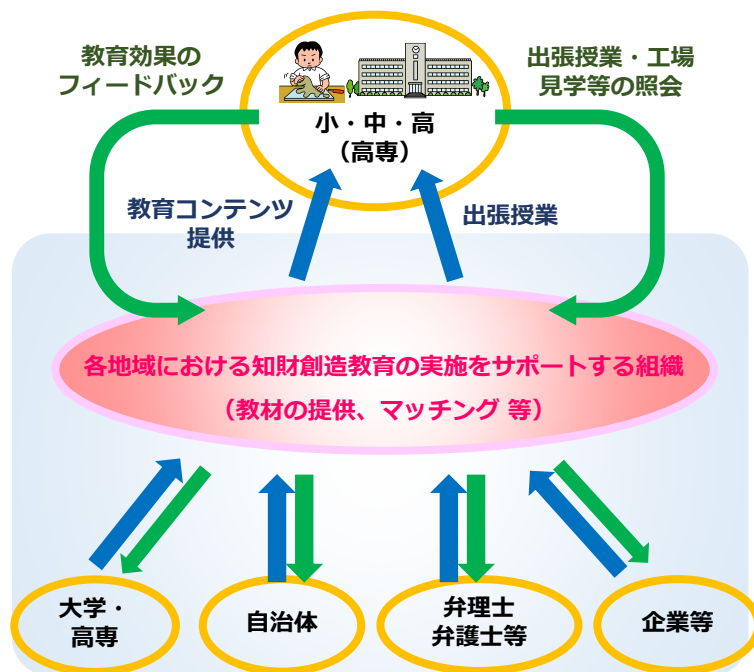
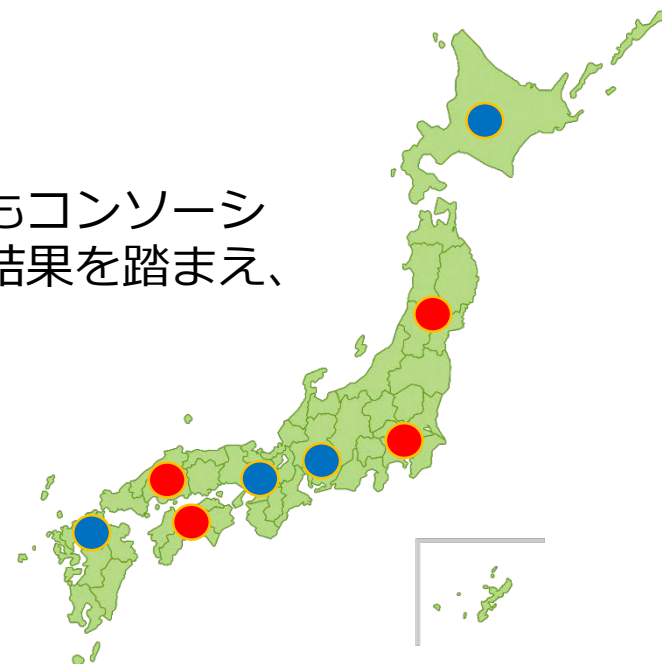
- ① 小中学校における体系化完了、高校WGにおける高等学校の体系化の作業終了
- ② 135の教材、172の施設等の見学、82の出前授業を収集
- ③ 昨年度の4地域（北海道、中部、近畿、九州）の立ち上げに加え、今年度、4地域（東北、関東、中国、四国）を立ち上げ、全国をカバー

# 地域コンソーシアムに関する 取組状況について

## 今年度調査の目的

昨年度の4地域に加え、新たに以下の4地域においてもコンソーシアムの立ち上げをパイロット的に行い、昨年度の調査結果を踏まえ、さらに課題等に対する方策等を収集

- ・ 北海道、中部、近畿、九州（昨年度から立ち上げ）
- ・ 東北、関東、中国、四国（今年度から新規に立ち上げ）



4 地域から提示された「知財創造教育に対する提言」をまとめたものを以下に示す。

## 1. 「知財創造教育」の普及

### (1) 知財創造教育の成功事例を効果的に発信するための方策

- 教育委員会や校長等、学校組織に対して一定の影響力をもつ組織等に対して、学校の取組事例を紹介。
- 実際に成功事例を実施している学校長から、校長会等を通じて発信。
- 先進的な地域の認定など、実証する側にとって目標として位置付けられることが効果的。

### (2) 現役教員に「知財創造教育の必要性」「指導事項」の教え方を理解してもらうための方策

- 教員自身が、「知財」や「創造性」について、日常生活に密接に関係していることを理解してもらう。
- 免許状更新講習の機会を利用。
- 教科ごとの研究会等で取り扱う。
- 出張授業など、教員が知財創造教育を目にする、触れる機会を増やすことが最も近道。

### (3) 知財創造教育を実践する学校を増やすための方策

- 具体的にイメージを持てるよう、授業の公開や実践事例をわかりやすく示していくことも必要。
- 学校間での情報共有にあたっては、校長会等の利用による学校の運営責任者レベルでの共有が有効。
- 知財創造教育に取り組むことによって、学校や生徒にどのようなメリットがあるのかを示す。

## 2. 「地域社会」との連携

### (1) 地域社会の参画を促すための方策

- 教育現場にメリットがあるだけでなく、学校外の企業等にとってもメリットが生じることが必要。
- 自治体に話をして、地域として盛りたててもらうのは非常に有効。まずは自治体の商工セクションにアプローチしてみてもどうか。

### (2) 地域コンソーシアムのマッチング機関の受け皿

- 教育委員会、教育支援センターなど(教育現場とのネットワークが強いため)
- 産学官連携などのマッチング実績がある機関・組織

## 3. 知財創造教育を各学校・各地区で実施するための課題・検討すべき事項

- 講義型プログラムよりも、グループによる話し合いや工作、創造性を育むゲームなどを交え、授業にメリハリをつける。
- 小中学校においては、知財教育より創造性教育を主な目的とするべき。
- まずは実践事例の創出。広く波及させていくのは、一定数の事例が出てからでないと難しい。
- 窓口となる担当教員が異動になると、出張授業等の依頼が途切れてしまうことがある。学校の管理職の意識が変わらないと知財創造教育を普及させることは難しい。
- 再現性のある教材については、Webサイトに情報を集約し、教員が利用できるような環境を整える。
- 地域学習(ものづくり郷土史・産業史)を入口に、創造性教育へとつなげる。

## 今年度調査の内容

- 新規4地域における知財創造教育の実践事例の収集及びヒアリングによる現状の把握と課題等の整理
- 各地域で7名以上の委員からなる「地域コンソーシアム」を構築・運用  
(会合では、以下の事項等について検討)
  - 「知財創造教育」の普及
  - 「地域社会」との連携
  - 「地域に根差した地域主体のコンソーシアム」に向けた検討
  - 知財創造教育を各学校、各地区で実施するための課題・検討すべき事項
  - 「実証」で使用する教育プログラム等
- 教育プログラム等に基づき、各地域内の学校等において児童・生徒向けに実証を実施



## 今年度の実証授業の開催時期・内容

地域	対象校(候補校を含む)	対象学年	開催時期	教科・科目
北海道	札幌市立屯田南小学校	4年	1月24日	図画工作
	岩見沢農業高校	1年	2月21日	農業 (総合実習)
	室蘭市青少年科学館	小1~6年	1月5日	—
東北	宮城教育大学附属中学校	1年	3月15日	理科
関東	台東区立上野小学校	①3年 ②3年	①6月21日 ②11月13日	①国語科 ②総合的な学習の時間
	つくば市立竹園東中学校	①1年 ②3年	①9月12日 ②2月27日	技術・家庭科 (技術分野)
	千葉市立稲毛小学校	5年	12月10日	総合的な学習の時間
	筑波大学附属駒場中学校	3年	2月18日	社会科
中部	三重県立津商業高校と 鈴鹿市立平田野中学校	全学年	1月27日	特別活動
	鈴鹿高等学校	1, 2年	1月28日 3月13日	特別活動
	愛知教育大学附属高等学校	1年	3月7日	公民科

地域	対象校(候補校を含む)	対象学年	開催時期	教科・科目
近畿	四天王寺学園中学校	3年	1月22日	技術・家庭科 (技術分野) & 音楽科
	京都府立園部高等学校附属 中学校	2年	1月24日	総合的な学習 の時間
	奈良女子大学附属中等教育 学校	3年	2月20日	社会科
中国	山口県立田布施農工高等 学校	3年	1月16日	機械制御科
	広島大学附属福山高等学 校	2年	2月19日	総合的な学習 の時間
四国	愛媛県松山市和氣小 学校	6年	2月5日	総合的な学習 の時間
	愛媛大学附属高等学 校	2年	2月6日	公民科
九州	北九州市立木屋瀬小 学校	5年	2月15日	総合的な学習 の時間
	中津市少年少女発明ク ラブ	5, 6年	3月10日	クラブ活動
	福岡県立福岡工業高等 学校	1年生	3月4日 3月11日 3月15日	総合的な学習 の時間
	長崎県聖和女子学院高等 学校	1年	2月22日	総合的な学習の 時間
	愛媛県松山市和氣小 学校	6年	2月5日	総合的な学習 の時間